

臨床検体使用に関するお知らせ

『研究課題名 準無菌室に入室する患者の深部静脈血栓症の発生に関する検討』

【研究の背景および目的】

準無菌室に入室することで筋力低下に繋がることが知られています。しかしながら、準無菌室と深部静脈血栓症との関連を調査した研究はありませんでした。現在、病棟看護師の深部静脈血栓症に対する意識が低いと感じます。

そこで、東邦大学医療センター大森病院 5号館4階病棟では、準無菌室に入室した患者と準無菌室以外に入院した患者の深部静脈血栓症の発生について比較することで準無菌室への入室と深部静脈血栓症の発症に関連があるのかを明らかにし、看護師の深部静脈血栓症予防への意識向上をはかることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、準無菌室に入室する患者に対しての適切な入室時の深部静脈血栓症予防に向けた看護ケアにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2017年3月～2018年5月までに東邦大学医療センター大森病院血液腫瘍科において、準無菌室に入室し化学療法を受け、深部静脈血栓症を発症した症例と準無菌室以外に入院し化学療法を受け、深部静脈血栓症を発症した症例(約5例)を対象とします。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報や病理解剖結果を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院

5号館4階病棟

職位・氏名 看護師・佐藤 香澄

電話 03-3762-4151 内線 3341